



**市川家
だより**

ICHIKAWA
DAYORI

Vol. 7
2026年1月

ひな祭りは日本で古くから行われてきた年中行事です。その始まりは諸説ありますが、平安貴族の子女の遊び「ひなあそび」や紙や草木で作られた「ヒトガタ」に不幸な出来事や病気などの「ケガレ」を移し、水に流す行事など様々な人形が混ざり合い、ひな人形は形成されていきました。そして現在に近い形でひな祭りを行うようになったのは江戸時代のことです。江戸城下では2月末頃になるとひな人形の市が立ち、賑わいを見せたそうです。平安時代から現在の令和に至るまで人形の形、飾り方など様々な変化、盛衰はありますが、子女の健康、幸福を祈つて飾られ、現在まで続いてきました。

日進にはつるしひな文化はありませんが、おひなさまをより華やかに彩るために市川家ではつるしひなを飾っています。

ぜひ市川家のおひなさまをお楽しみください。



市川家だより第7号
令和8年1月6日発行

旧市川家住宅

470-0123

愛知県日進市野方町東島384番地
Tel.0561-78-0855

開館時間:9:00~17:00

観覧料:無料

休館日:月曜日(祝日開館)、12月28日~1月4日



上巳の節句

ひな祭りは日本で古くから行われてきた年中行事です。その始まりは諸説ありますが、平安貴族の子女の遊び「ひなあそび」や紙や草木で作られた「ヒトガタ」に不幸な出来事や病気などの「ケガレ」を移し、水に流す行事など様々な人形が混ざり合い、ひな人形は形成されていきました。そして現在に近い形でひな祭りを行うようになったのは江戸時代のことです。江戸城下では2月末頃になるとひな人形の市が立ち、賑わいを見せたそうです。平安時代から現在の令和に至るまで人形の形、飾り方など様々な変化、盛衰はありますが、子女の健康、幸福を祈つて飾られ、現在まで続いてきました。

日進にはつるしひな文化はありませんが、おひなさまをより華やかに彩るために市川家ではつるしひなを飾っています。

ぜひ市川家のおひなさまをお楽しみください。

おこしもの

クッキーの型で
おこしものを
つくっちゃお!

・米粉 280g ・熱湯 約200ml ・食紅粉 少々

- ① 米粉をボウルに入れ、熱湯を少しづつ注ぎこみ、しゃもじで混ぜる。
- ② 触れる程度の熱さになったら、耳たぶ程の柔らかさになるまで手でまとめるようにこねる。こねればこねるほどおいしくなります!
- ③ 生地から色生地用を取り分け、好きな色の食紅粉を少しづつ練り込んで色生地を作る。
- ④ 白い生地を麺棒で延ばし、丸めた色生地を上に乗せもう一度延ばす。(厚さは1~1.5cmがおすすめ)
- ⑤ クッキーの型で抜く。
- ⑥ 蒸し器で15~20分蒸す。

型がなくても自由な形でも作れますヨ

冷めて固くなったら
トースターで焼くと
香ばしくなって
またおいしいよ!

ココ、なんの部屋?

市川家スタッフおすすめスポット

ナンド・オクナンド

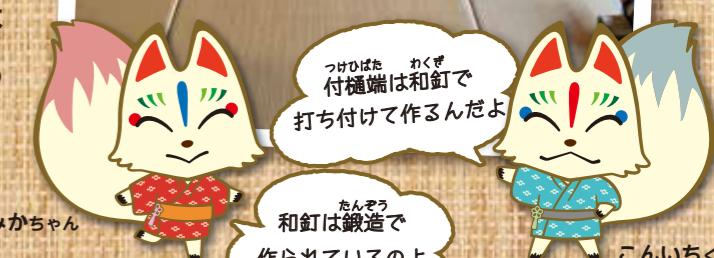
旧市川家住宅に4つある畳敷きの和室のうち、北側の2室は家族が生活するための空間で、畳に縁がなかったり、天井が低かったりと比較的質素で居住空間としての機能重視であることが特徴です。ドマから見て手前の部屋をナンド・奥の部屋をオクナンドといいますが、この2室の境にある鴨居溝は、「付樋端」で造り出されています。付樋端は、細長い溝を削って作ることがまだ難しかった時代に、3本の角材を鴨居に打ち付けてつくる、襖や障子のための溝です。

展示品紹介



糸車 (いとぐるま)

皆さんは「たぬきの糸車」という昔話を知っていますか? 小学1年生の国語の教科書に載っています。糸車は糸によりをかけたり、綿から糸をつむいだり、機織りの糸を管に巻き取るのに使いました。手でハンドルを回すと回転する車で、糸繰り車とも言います。



こんみかちゃん

つけひばた
付樋端は和釘で
打ち付けて作るんだよ

たんぞう
和釘は鍛造で
作られているのよ

こんいちくん

2026年 1月～3月 イベント情報

お正月飾り

12月28日～1月5日
年末年始休館

12月

1月

2月

3月

4月
端午の節句

12.21(日)～1.12(月祝)

年中行事
お正月飾り

旧市川家住宅に門松を飾ります。
旧市川家住宅で新しい年をお祝いしましょう！
板の間には金屏風のフォトスポットを設置します。年末年始の節目に、成人式の記念に、なんでもない日でも、金屏風の前で写真を撮りませんか。

▼昨年 岩崎城から「にわさきくん」が遊びに来てくれた時のもの



協力会員さんの手作り！

mini
ワークショップ ミニ門松を作ろう！

12月21日(火)～27日(土)

身近な物を使ってミニ門松をつくろう！
材料がなくなり次第終了。



mini
ワークショップ つくばね飾りを作ろう！

1月6日(火)～12日(月祝)

こどもの魔除けになるといわれるムクロジの実を使って
つくばね飾りをつくろう！材料がなくなり次第終了。



1.17(土) 10時～12時

昔の暮らし体験
おひまち

「おひまち」とはかつて地域の人々が集まり、食事や交流をした行事です。本来は一晩じゅう皆で過ごしていましたが、旧市川家住宅ではより気軽にご参加いただけるよう10時～12時に開催。パネル展示なども行います。お茶やお菓子を楽しみながら「おひまち」を体験しよう。
飲食は1/6(火)申込開始。先着30名。
市内在学・在勤・在住者優先。参加費無料。
詳しくはホームページをご覧ください。



3.15(日) 10時～12時

昔の暮らし体験
クドでご飯を炊こう

クド(カマド)は現代でいうコンロの役割を持っています。下段で薪などを燃やし、火熱で上段の釜や鍋を温めて調理をする、昔の家には欠かせない設備です。旧市川家住宅のクドでご飯を炊いてみませんか？炊けたらおにぎりでいただきます！

2/10(火)申込開始。先着20名。参加費無料。
小学生～中学生(市内在住・在勤優先)。
詳しくはホームページをご覧ください。



炊いている合間に精米体験

1.31(土)～3.8(日)

節句展示
おひなさま



女の子の成長と幸福を願う上巳の節句。
旧市川家住宅では明治・大正期のひな人形
やつるし雛で室内を鮮やかに彩ります。
写真撮影は混雑の少ない平日がオススメ。



関連イベント

ひなまつりスタンプ・シールラリー

1月31日(土)～3月8日(日)

愛知県内各所のおひなさまをめぐるスタンプ・シールラリーを開催します。スタンプやシールを集めて景品をゲット！スタンプの台紙は各参加館にて配布します。雛人形の見学と合わせてお楽しみください。

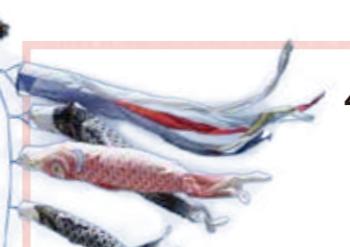


mini
ワークショップ つまみ細工で髪飾りをつくろう

ちりめん布を折って貼ってかわいいお花の
ピンをつくろう！材料がなくなり次第終了。

mini
ワークショップ つるしひなをつくろう

好きな柄を選んでテープで貼るだけの、簡単つるしひなを手作りしてみよう！材料がなくなり次第終了。



4.11(土)～5.10(日)

節句展示
端午の節句

健やかに育ちますように、病気やケガをしませんようにという
願いが込められた五月人形が
旧市川家住宅に勢ぞろい！
本物そっくりの兜もかぶれるよ。
写真撮影は混雑の少ない平日
がオススメ。



12/28(日)～1/5(月)は年末年始休館
です。電話・メール等の対応もいたしかねますのでご了承ください。イベントは
予告なく変更することがあります。
最新情報はお気軽にお問合せください。
暖かい格好でお越しください。

旧市川家
イベント
情報